

富士山清水港クルーズ株式会社

輸送の安全に関する重点施策及びその達成状況（2024年度）

① 安全管理体制を継続するために必要な教育、訓練の実施

操練（船員法適用船）

防火・防水操練	1ヶ月毎	閉鎖区画侵入救助操練	2ヵ月毎
非常操舵操練	1ヶ月毎	損傷制御操練	3ヵ月毎
船上教育	1ヶ月毎	救命筏操練	1年毎
事故処理訓練	<u>7回</u>	（1船舶につき 1～2回/年 実施）	
安全総点検	<u>2回</u>	（7月・12月）	
小型船特定教育訓練	<u>8名</u>		
小型船特定講習受講	<u>7名</u>		

② 組織内のコミュニケーション緊密化と安全意識の共有

（回）

会議名	2023 実施予定	2023 実施結果	2024 実施予定
① 安全統括会議	1	1	1
② 営業安全会議	12	12	12
③ 運航管理部安全会議	12	12	12
④ CS会議	12	12	12
⑤ 朝礼	365	365	366

③ 基本動作による指さし呼称「安全・安心意識を持って100%実施」

本年度の乗組員レビューについて、「100%実施できていた」との回答が過半数を占め、定着・浸透が十分になされた。

④ 各自毎月2件以上ヒヤリハット、改善情報の収集強化

ヒヤリハット件数：

前年度（2022年9月1日～2023年8月31日）	<u>27件</u>	（平均2.3件/月）
今年度（2023年9月1日～2024年8月31日）	<u>31件</u>	（平均2.6件/月）

⑤ 定着率100%を目指したPDCAサイクルの確実な運用

PDCA件数：

今年度（2023年9月1日～2024年8月31日）	<u>2件</u>
---------------------------	-----------